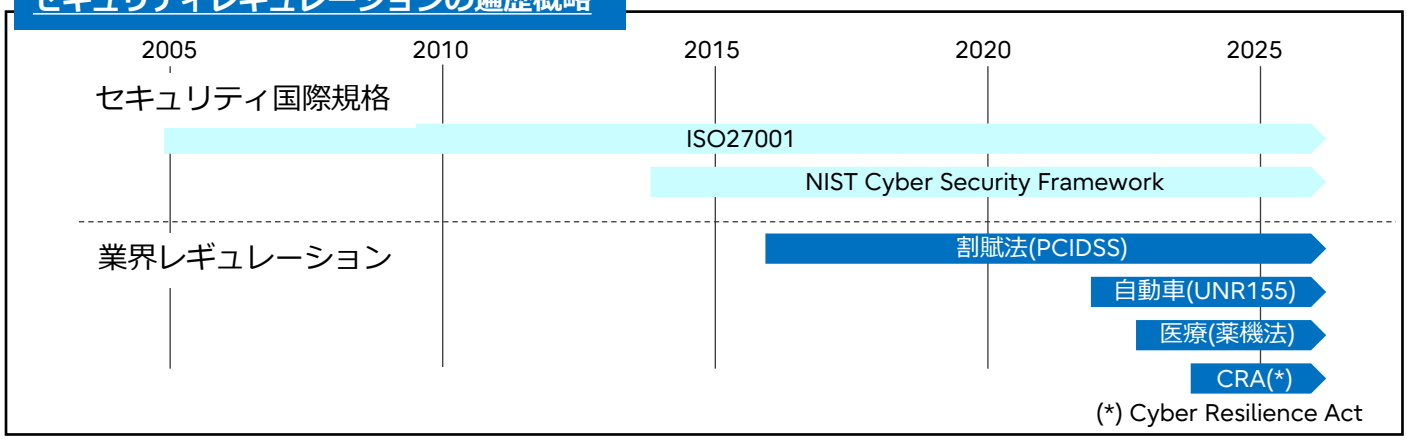
Professional Security Services

セキュリティレギュレーション対応を推進し、お客様のビジネス強化に貢献

多種多様な業種のお客様をご支援してきた経験豊富な富士通のセキュリティ専門家が、組織のリスクマネジメントや、最新の手法を用いて診断・評価・分析し、脆弱性がもたらす危険性と対策方針を提言するなど、お客様の課題解決やお客様自らのセキュリティ成熟度向上に向けた自走もご支援いたします。

セキュリティレギュレーションは、20年以上前から対応が求められています。近年は業種別に実施することが必須となるレギュレーションも示されてきています。このセキュリティレギュレーション対応を通じて、ステークホルダーへのアピール、自社ビジネスの開拓・強化を進めていきます。

セキュリティレギュレーションの遍歴概略



セキュリティレギュレーション対応

対応のきっかけ

ステークホルダーへのアピール

サプライチェーンセキュリティなどでセキュリティ要求事項を求められることが多くなってきています。そのために、セキュリティ国際規格、業界レギュレーションに適合した対策を講じます。これによりステークホルダーに対して、自社のサイバーセキュリティの取り組みが安全であることを示します。

ビジネス要求事項への適合対応

提供する製品、サービスなどにおいて、業界としてセキュリティ要求が明確に定められているものがあります。

ビジネス継続のためレギュレーションに対応した対策を講じます。様々な業界で支援してきた富士通だからこそ対策事例を用いて解決につなげます。

こんな対応がおすすめ

第三者認証の取得

ISO認証、業界団体による第三者認証を取得する方法です。独立性が高く、維持活動が必要になることが多いです。

明確な要求がある場合、新規ビジネスの参入などで差別化を図りたい場合におすすめします。

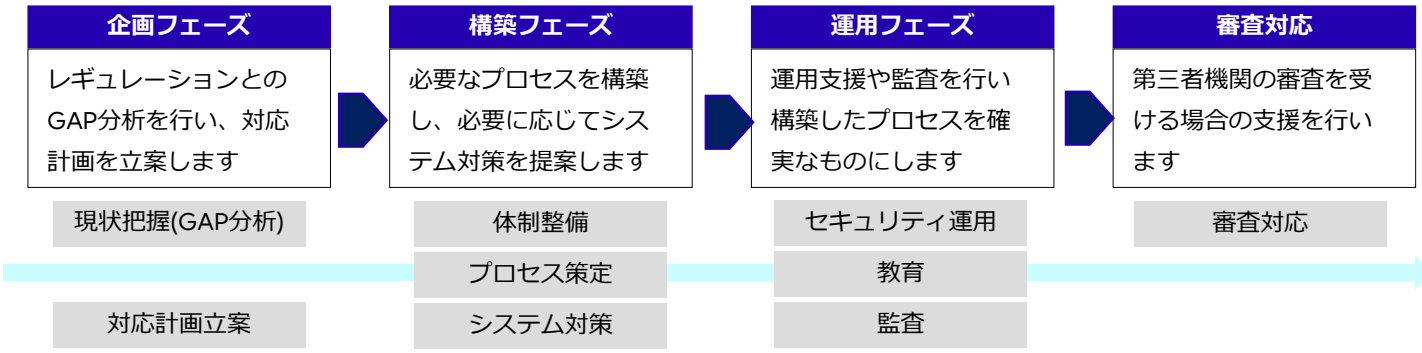
自己宣言

各種セキュリティレギュレーションに準拠して、プロセスを構築、運用を行う方法です。

現時点では第三者認証までは不要と考えているけれど、今後を見越して必要なことを整理しておきたい、といったお客様におすすめします。

ご支援の流れ

対応するレギュレーション、お客様の状況に組み合わせてご支援を行います。



主な対応実績レギュレーション

組織面、ITシステム、デジタル製品、業界固有等様々なセキュリティレギュレーションに対応します。

対象業種	対応実績のある主なレギュレーション
企業一般	ISO 27001：Information security, cybersecurity and privacy protection — Information security management systems — Requirements
クレジットカード	PCIDSS：Payment Card Industry Data Security Standard
自動車	UNR155：Cyber security and cyber security management system
医療機器	薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律
医療機関	3省2ガイドライン：医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 医療情報を取り扱う情報システム・サービスの提供事業者における安全管理ガイドライン
デジタル製品一般	CRA：Cyber Resilience Act
防衛産業	防衛産業サイバーセキュリティ基準： 装備品等及び役務の調達における情報セキュリティの確保に関する特約条項

選ばれる理由

様々な業界での対応

- 様々な業界での対応事例から最適解を見出します
- レギュレーションの解釈から豊富な対応実績からお客様にあった解決策を提案します

有資格者による対応

- 情報処理安全確保支援士、CISSP、CISA等の有資格者によるご支援を行います
- PCIDSS QSA/ASV(*) 資格を保持しているため審査を行うことも可能です

運用を考慮した対応

- プロセス構築だけでなく、効率的な運用のためのシステム対策も提案します
- 高度なセキュリティ運用が必要な部分については専門家が運用をお手伝いします

（*1）QSA：Qualified Security Assessors:認定審査機関　（*2）ASV：Approved Scanning Vendors :認定スキャンベンダー

お問い合わせ先

富士通株式会社
富士通コンタクトライン（総合窓口）0120-933-200
受付時間：9:00～12:00および13:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）
お問い合わせフォーム